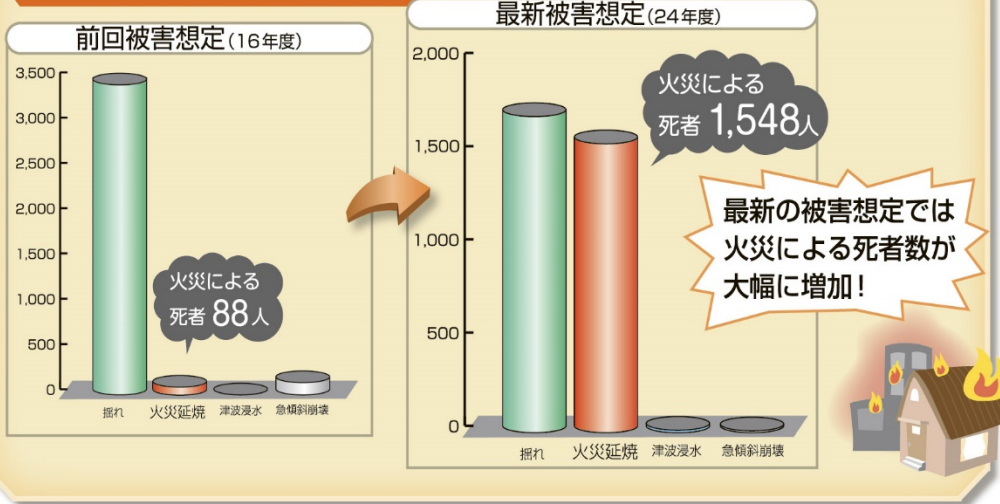


# 感震ブレーカー を設置しましょう!!

## 大地震発生時の電気による火災

### 本市地震被害想定(死者数)



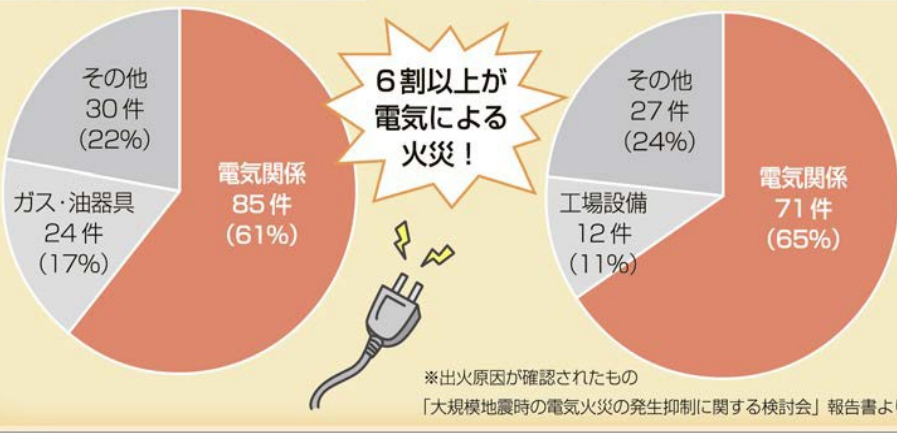
本市の最新の被害想定(24年度)では、火災による死者が1,548人となっており全死者数(3,260人)の約47%を占めています。



### 大規模地震時における火災\*の発生状況

阪神・淡路大震災(7年1月)

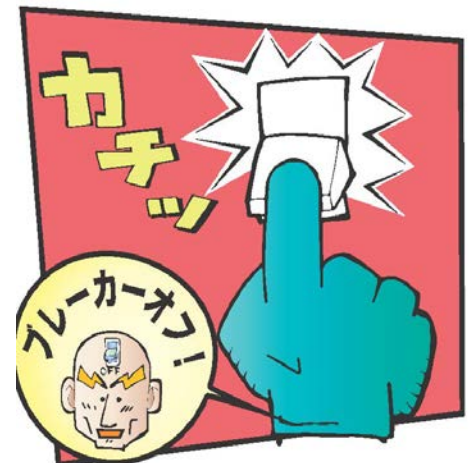
東日本大震災(23年3月)



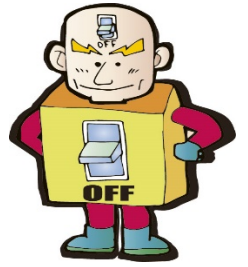
阪神・淡路大震災や東日本大震災で発生した火災(出火原因が確認されたもの)の6割以上が電気に起因する火災とされています。

大地震時の電気火災を防ぐには、揺れを感知して自動的に電気を止める

「感震ブレーカー」の設置が有効です。



# 感震ブレーカーとは…



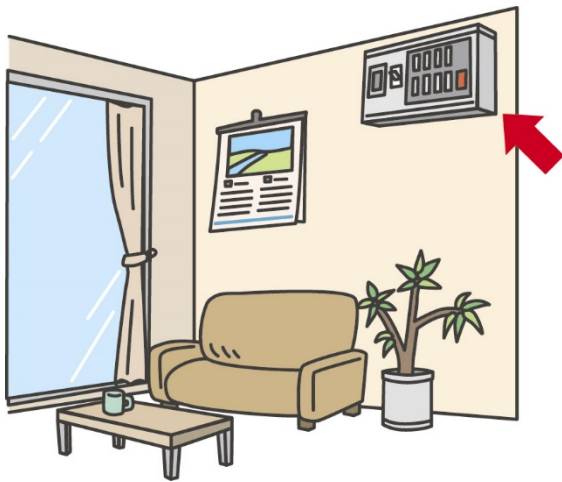
「感震ブレーカー」は、設定値以上の揺れを感知したときに、ブレーカーやコンセントなどの電気を、自動的に止める器具です。

## 分電盤タイプ

分電盤に内蔵・接続した感震センサーが揺れを感知し、住宅内の全ての電気を止めます。

### 基本型(感震センサー内蔵型)

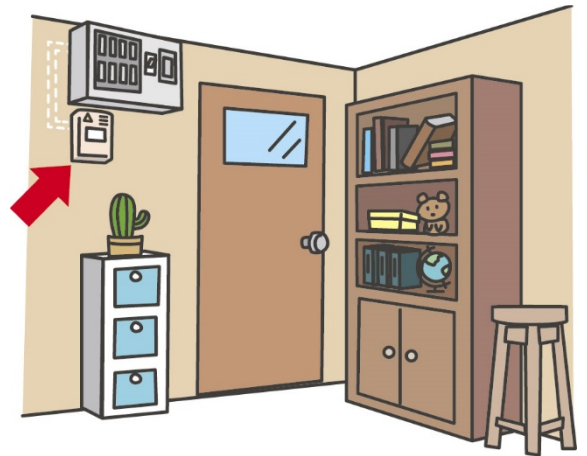
費用	7~8万円程度(工事費含む)
購入方法	電気工事店に工事依頼



### 増設型(感震センサー接続型)

費用	3~4万円程度(工事費含む)
購入方法	電気工事店に工事依頼

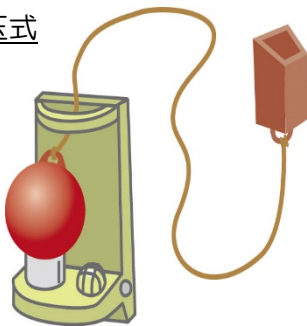
※分電盤の種類によっては取付ができない場合があります。



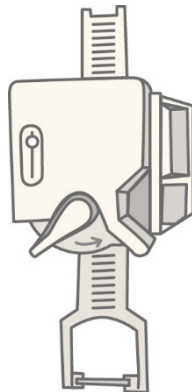
## 簡易タイプ

揺れによる重りの落下や感震センサーと連動したバネの作用により、分電盤のノブ(スイッチ)を操作し、住宅内の全ての電気を止めます。

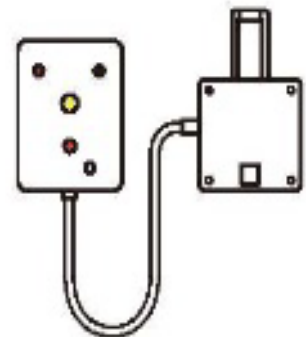
### おもり玉式



### バネ式



### 多機能式



このほかにコンセントに差し込むタイプがあります！！

価格	2千~2万5千万円程度
購入方法	インターネット・ホームセンター・家電量販店など

